

令和3年コウナゴ曳網調査結果 NO.6

令和3年2月26日
福島県水産海洋研究センター

調査方法

- ・ 2月25日(AM9～AM11)に調査指導船「拓水」により、相馬海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・ 調査点は37-48N,141-0E～141-5E の2点です。
- ・ 中層トロール網で10m深付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。

結果

- ・ コウナゴの採捕尾数は7尾でした(図1)。全長は12～21mm、平均17mmであり、採捕尾数は昨年同様に低調となっています(図2)
- ・ 水温は8.2～9.3℃であり、平年より若干高い傾向でした。
今後も中層トロール網により、調査を継続する予定となっております。

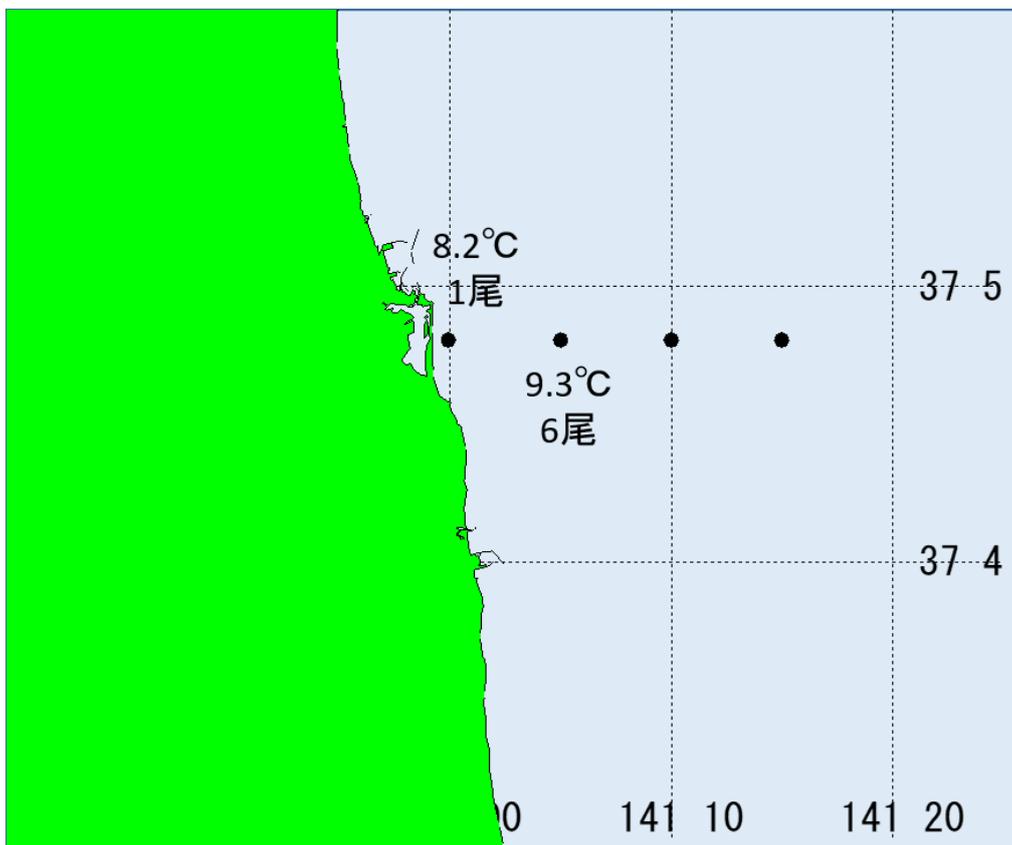


図1 コウナゴ採捕尾数

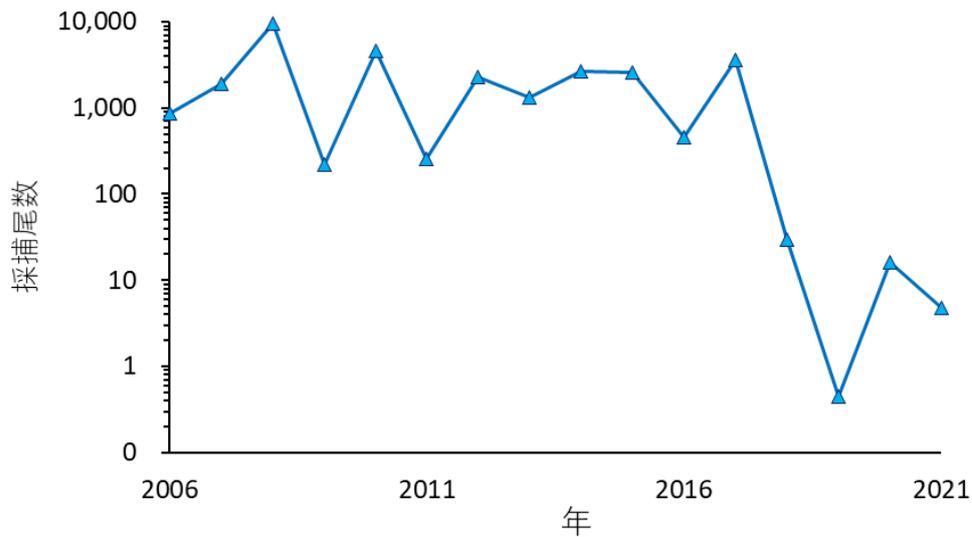


図2 中層トロール網によるコウナゴ採捕尾数の年推移
(2月～3月の平均値)

※2021年は2月分のみの速報値

中層トロール網

中層トロール網の構造は以下の模式図のとおりです。各調査地点において、曳網船速 1.5 ノット程度で 10 分間曳網しております。

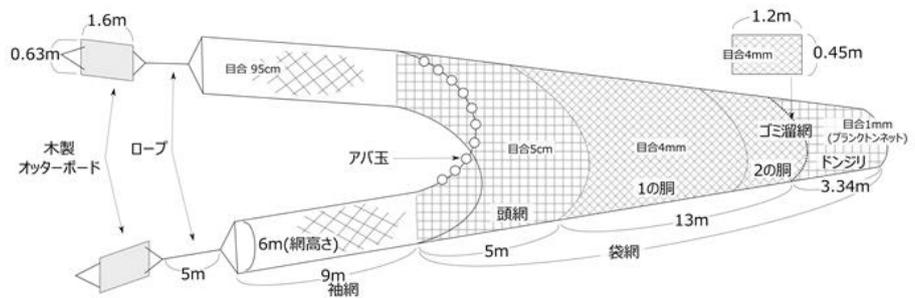


図3 中層トロール網の模式図

福島県水産海洋研究センターホームページにてカラーの画像を掲載しています

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/kounago.html>